

第5章 計画の推進

観光振興に取り組むための役割分担や体制を示すとともに、
計画実現のための進行管理について整理します。



5-1. 役割分担と推進体制

本町の観光は、自然、歴史・文化を基盤として多様な観光・リゾート施設及びその関連施設、そして、観光に携わる様々な人々の活動によって展開され、今後も町の基幹産業としての発展が期待されています。本計画では「観光まちづくり」を基本理念に掲げ、観光とまちづくりを一体的に推進していくこととしています。

この「観光まちづくり」の主体は、町、観光協会、観光関連団体、観光事業者及び町民であり、これらの各主体の役割を明確にした上で、力の結集と連携を図っていく必要があります。

(1)各主体の役割分担

①町の役割

- ・ 行政として、観光まちづくりの位置づけを明確にし、長期的な視野に立って観光施策の立案及び事業実施を図ります。
- ・ 国や県との調整を図りながら、観光まちづくりに関わる公共施設等の整備を進めます。
- ・ 県や周辺市町村、観光関連団体等と連携しながら、観光客の集客活動を展開します。
- ・ 観光協会、観光関連団体、観光事業者及び町民に対し、観光まちづくりに関わる適切な支援や情報提供等を行います。
- ・ 町有地等の土地の有効活用や都市基盤整備、企業誘致等を進め、観光まちづくりの推進及び本町の定住促進・人口拡大を図ります。
- ・ 円滑な交通処理や安全な交通確保、犯罪予防のための安全パトロール等、警察との連携・協働を強化します。

②観光協会の役割

- ・ 町をはじめ、観光関連団体、観光事業者及び町民と連携し、総合的な調整を図り、本計画の実現化を主導的に進める中核として活動します。
- ・ 本町の観光の実態や情報を把握し、適切な行動計画の立案・実践を進めます。
- ・ 運営費の確保に取り組み、自立した運営基盤を確立します。
- ・ 組織運営や事業推進、調査・企画等の体制づくりと適切な人材の確保・育成を図ります。

③町内観光関連団体の役割

- ・ 町、観光協会、観光事業者及び町民との連携を図り、事業の拡大及び安定化を図ります。
- ・ 商工会を中心に観光商品の開発等により観光市場の開拓を図るとともに、新たな名物や特産品を創造します。特に、漁業協同組合や飲食業組合を中心に、地場産業の積極的な研究開発の取り組みを進めます。
- ・ 海業振興センターの活用やマリンスポーツ、マリトレジャーの調整・参入について、漁業協同組合が主体的な役割を果たし、海業及び関連産業の拡大を図ります。
- ・ 町民や観光客の利便性向上に向け、配達・配送等のサービスの充実を図ります。
- ・ 地域DMOは、多様な関係者の参画や連携を強化し、市場調査や着地型観光商品・新規観光資源の開発など、地域活性化につながる取り組みを展開します。

④観光事業者の役割

- ・本計画の内容を十分に理解し、その実現に向けた事業展開を行います。
- ・本町の基幹産業の担い手として、町、観光協会、観光関連団体及び町民との連携を図ります。
- ・経営の充実により、町民の就労機会の増加を図ります。
- ・従事者に対し、快適な就業環境を確保するとともに、サービス向上のための研修や啓発活動等による能力開発を進めます。
- ・町民との信頼関係を確固たるものとし、町民と観光客がともに安全・安心で快適に過ごせるまちづくりを進めます。
- ・本町内に新規に立地する観光業事業者については、既存の観光事業者や観光関連団体、観光協会と協調するとともに、町民の雇用需要や従事者の町内定住に対応するように努めます。

⑤町民の役割

- ・本計画に関連する各種活動を通し、町民と観光産業との関わりや観光まちづくりについての理解に努めます。
- ・伝統芸能や文化等の紹介や体験、観光ボランティアガイドの担い手等により、町外住民や観光客との交流に努めます。
- ・町内の各種観光イベントやまちづくりイベント等へ積極的に参加し、本町の魅力を再発見するとともに、地域に対する誇りを高め、観光客の受入れやおもてなしの心づくりに努めます。

(2)推進体制

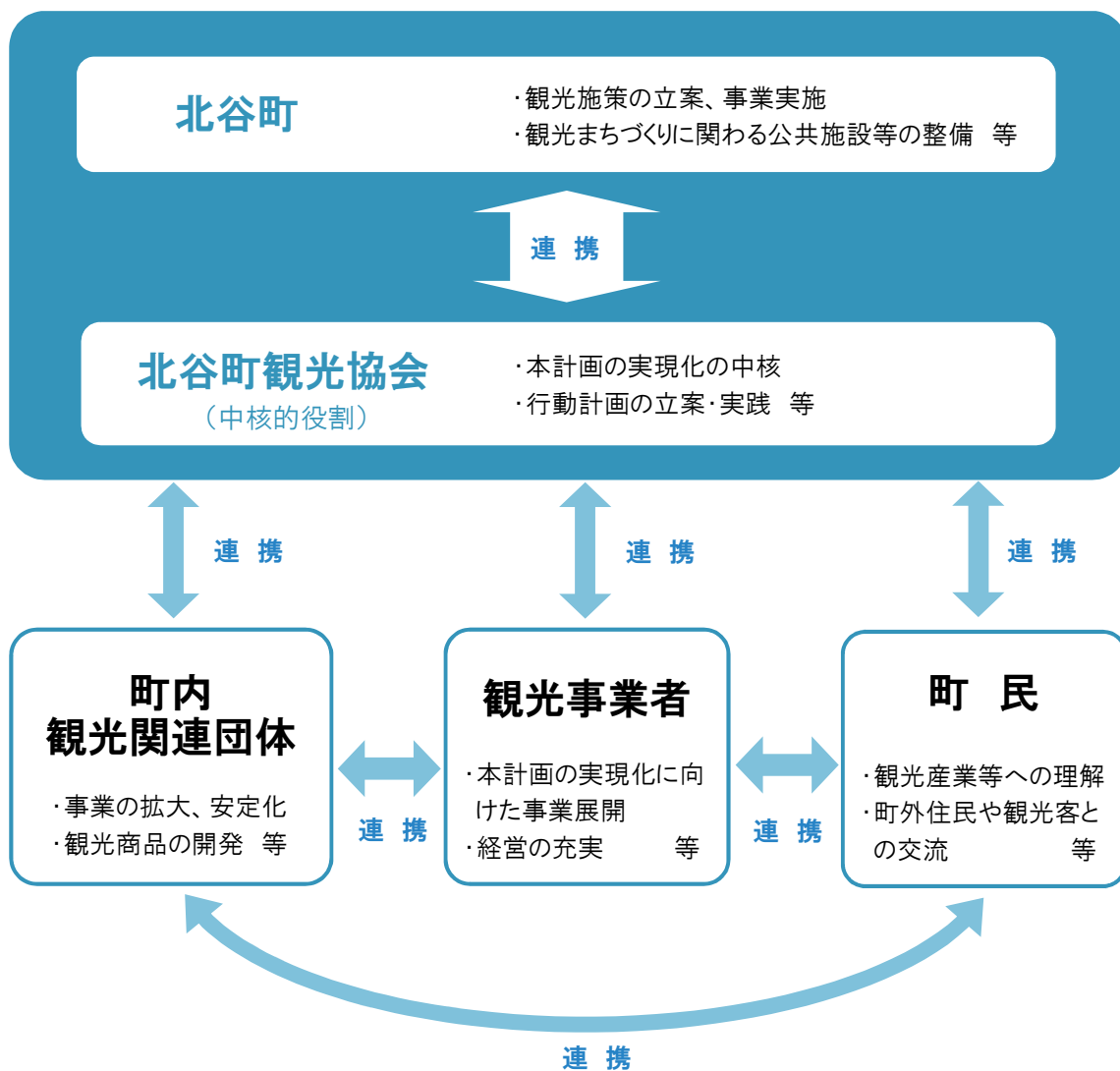
これまでの本町における観光業の取り組みには、町が主導してきた事業、観光協会や観光事業者と協調して進めてきた事業、一部の観光事業者が主導してきた事業等、多様な形態があります。

そのため、本町の観光まちづくりにおいては、各主体を横断的に連携させ、調整を図ることが重要であり、それが実施できる推進体制の構築が求められます。

この推進体制の中核を担うのは「北谷町への集客効果を最大限に発揮することにより、商観光業の振興及び町全体の活性化を図り、町政の発展と町民福祉の増進に寄与することを目的」としている北谷町観光協会です。

この観光協会を中核として、町、観光関連団体、観光事業者及び町民（自治会や町民の各種団体を含む）が、情報交換や意見交換を通じて相互に連携しながら、計画の実現化や進行管理等を行います。

また、各主体が本計画で示された目指すべき方向性を共有し、観光まちづくりの推進を図ります。



5-2. 進行管理

計画の実現においては、施策・取り組みの推進についての進行管理を行う必要があります。PDCAマネジメントサイクルの考え方のもとで、計画に基づく施策・取り組みを実施し、目標達成状況や施策効果の評価を通じて、計画を見直す一連のプロセスにより運用します。

また、社会情勢等の変化や上位計画の動向等により、計画期間中であっても必要に応じて計画の見直しを行います。

計画の進行管理にあたっては、目標達成状況や施策・取り組みの効果など客観的な評価を観光課が行うとともに、北谷町観光振興計画策定委員会で計画の見直し検討を行います。また、必要に応じて策定にかかる「北谷町観光振興計画審議会」で計画の審議を行うこととします。

